つなぐ

2026年春号

NPO法人 はーと in はんず
Heart in Hands

〒422-8035
静岡県静岡市駿河区宮竹1丁目15-10 フェローニア（株）内
TEL：054-270-3478　FAX：054-238-1934
E-mail：info@heart-in-hands.com

理事長

謹賀新年

会員の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのことと存じます。
日頃より当法人の活動を支えてくださっていることに、心より感謝申し上げます。
一人ひとりの想いが集まり、支えあいの輪が広がってきたことを、昨年一年を通して改めて感じております。本年も誰もが尊厳をもって生きられる社会を目指し、歩みを進めてまいります。

さて、会報誌名でもある『つなぐ』には、多くの意味があります。人と人、想い、命、世代、地域、等々。そして、つなげていく時には何かしらツールを活用しております。その方がスムーズだからです。しかし、意識しないことの方が多いかもしれませんね。手紙やお花、書籍、お土産、音楽、、、どうも私の場合、マドレーヌ作りがあたるようです。昨年は何回か機会に恵まれました。100個から多い時は300個。40年も前からキャンプ、バザー、イベント、結婚式などで私と人とをつないでくれました。昨年は召し上がる前に色鉛筆でマドレーヌを描いてくださった方がいました。袋入れなら手伝える、と仰った方々、有難いと思いました。マドレーヌという名前はフランス語の女性名で聖書に出てくるマグダラのマリアに由来します。これは昨年、友人が教えてくれました。レシピはとってもシンプル、卵・小麦粉・砂糖・バター、これだけ。しかも四同割といって4種類が同じ分量だから覚える必要もないのです。ここにお好みでレモンの皮やアーモンドスライス、バニラオイルが加わります。超簡単！といってもコツがあります。より膨らませるために卵白を増やしたり、最初は180℃で一気に立ち上がらせてから160℃でじっくり焼く。お試しください。時世柄、経時変化の検証をしました。焼きたて(10分以内)・・表面サクサク中はしっとり。翌日・・味が馴染んで風味豊か。3日目まで大差なし。4日目になると風味が若干落ちる。５日目からは少し硬くなるが食べても問題なし。冷凍保存したものは１か月大丈夫でした。ということで賞味期限は５日としました。失敗が一度だけありました。小麦粉を入れ忘れたのです。重さが確実に違うはずなのに、焼いたら食べられない硬い卵焼きになってました。30年前の事です。
今年は、つなぐツールを増やす。復活させる。その前の準備をする。
如何でしょうか。

皆様にとって実り多き一年となりますようお祈り申し上げます。



2026年1月吉日
倉橋知子

陽だまりの丘よりVol. 11　「芸術の都パリ～よもやまばなし～」

山本記念病院　ソシオエステティシャン　荒川恵梨香

11月10日（月）無事羽田空港到着。入国手続きに進んでいる途中、ある女性の声が耳に入りました。「ああ、トイレに便座があってよかった～！」あまりの安心された声色に、心の中で爆笑。皆様は何のことって思われますよね！？

パリに向かう前、今春パリ旅行した同僚から「荒川さん、フランスのトイレに手拭きのペーパーないから、あと便座もないから、そうそう私が滞在したホテルはエレベーターもなかったから重いスーツケース持って階段上がったわよ」。そう聞いた私は、直ちに　はーとinはんず渡仏チームとオンライン会議。



A氏「便座がないってどういうこと？どんな形でhonyararaするの？」

B氏「あ、だからか～静岡のトイレに張り紙あった『トイレでのスクワット禁止！』

C氏「インバウンド事情ならではですか！」

全員「ワハハ」

大笑いしたけれど、顔色は真っ青！！

D氏「母の尿取りパット持参したりして・・・・」（ちょっと冷ややかな視線）

さて、こんな会話がありながらのパリ研修。美術館に入らなくとも石畳の歩道を歩けば多くの歴史的建造物。カフェで過ごされているムッシューとマダムはポスターさながら・・・ロマンティックなマロニエの秋🍂パリ✨

さて、皆様のご期待にお応えできず残念ですが、私たちが使用したトイレはどこもしっかり便座はついておりました。色は黒のトイレもあり、流石芸術の都パリ！と思わせてくれます。

おフランス気分に浸りたい方は渋谷の松涛美術館の洗面所へどうぞ！黒の便器です！余談ですが、羽田の洗面所には利用者による満足度を図るための評価マーク（笑顔マーク）がありました。今回のパリ研修では、ほぼ初めて評価やエビデンスというワードが出たのですが、羽田の洗面所からもわかるように、満足度を数値で表すという点では日本は進んでいるのではないかと感じられました。

パリよもやまばなしでした。アビアントー



ホテルトイレ
何処で流すの～？



これは何？
ドライヤーでした。



ゴーギャンファンの
荒川です



ルーブル美術館

パリコングレスに参加して

２０２５年１１月、フランス・パリのパスツール研究所で開催されたソシオエステティシャンの国際会議、「第１３回コングレス」に参加いたしました。ソシオエステティシャンとして現場に立つ中で、国際的事例を知りたい、改めて自らの役割を見つめ直したいという思いで参加しました。
本大会を通じて最も印象に残ったのは、フランスにおけるソシオエステティシャンの地位の高さと多職種連携の緊密さです。
緩和ケア病棟、暴力被害女性対象、慢性病に直面した子供、肥満患者対象治療的教育の介入などの実例発表がありました。
ソシオエステティックは、単なる「癒し」ではなく、「患者（利用者）様のQOL（生活の質）を向上させ、治療への前向きな姿勢を引き出すための「不可欠な専門的介入」として位置づけられていました。
また、「肌に触れることは、その人の心に触れること」という、コデスの根本的理念、私たちの「手」が言葉をこえた対話としてのタッチングの重要性を改めて学ぶ事ができました。
現在「はーとinはんず」の理事長の基、社会福祉法人「ハルモニア」で、障がいをお持ちの方の施術、また、今後職員、ご家族の方の施術を予定しておりますが、日本の医療・福祉制度や文化に合わせた形で、いかにこの専門性を浸透させていくべきか、多くのヒントを得ることができました。
世界各国のソシオエステティシャンと志を共有できたことは、私にとって大切な財産となりました。この貴重な経験を個人の学びに止めることなく、現場でのケアに活かし、一人でも多くの方に寄り添い、「自分らしさ」を取り戻すお手伝いができるソシオエステティシャンでありたいと、決意しております。

渡邉満代











活動報告

- フランスでのソシオエステティックコングレスに会員4名参加、活動発表、視察
- フェローニア株式会社の社会福祉法人ハルモニアへの依頼仕事（シール貼り）完了
- 社会福祉法人ハルモニア関係者様／ご利用者様向けトリートメント（倉橋・渡邉）
- zoom理事会（毎月／理事）
- ソシオミーティング（毎月／倉橋・渡邉）

活動予定

- 3月29日（日）フランスでのソシオエステティックコングレスと視察の報告・発表（別紙参照）

お知らせ



★はーとinはんず会員募集

- 年会費5,000円
- 当法人開催のワークショップ・セミナー等の参加費無料
- 年３回会報誌お届け
- 各施設でのイベント参加の紹介
- 心と身体のお悩み相談随時受け付け

♥ソシオエステティック♥

身体的、社会的困難を抱えていても自分らしさを持ち続けて欲しい。その念いをエステティイクを通して様々な境遇の方々に提供していく活動のことです。

事務局より







福岡県宗像市在住の石丸です。この宗像市は「『神宿る島』宗像・沖ノ島と関連遺産群」として、2017年7月にユネスコ世界文化遺産に登録されました。古代から発展し継承されてきた信仰と文化を、現在も守り続けています。古墳群、遺産群があちらこちらに有り、長い歴史を感じます。田舎の雰囲気いっぱいですし、静岡と違う食文化も楽しめます。
現在石丸は宗像市医師会病院ホスピス病棟でソシオエステティック活動を始めようとしています。またその経緯や経過を報告したいと思います。

季刊誌「つなぐ」をもっと身近に感じていただけるような紙面を目指しております。
メールでもFAXでも、匿名でも結構です。原稿をお寄せ下さい。お待ちしております。

NPO法人 はーと in はんず
Heart in Hands

〒422-8035
静岡県静岡市駿河区宮竹1丁目15-10 フェローニア（株）内
TEL：054-270-3478　FAX：054-238-1934
E-mail：info@heart-in-hands.com